

日本乳癌学会中部地方会 第9回世話人会  
議 事 録

平成23年10月9日(日)11:00~11:45

アピオ甲府 3階 富士の間

出席者

市原周、岩瀬克己、岩田広治、内海俊明、福富隆志、山下啓子、川口順敬、山本悟、高橋かおる、中上和彦、吉田雅行、渡辺亨、小川朋子、水野聡朗、江嵐充治、前田基一、井口雅史、前田浩幸、山道昇、伊藤研一、腰塚浩三、井上慎吾、小林俊三、三浦重人、藤木秀治(事務局) (25名) 順不同・敬省略

1. 挨拶

当番世話人の井上慎吾先生(山梨大学)よりご挨拶があった。

震災の影響で日程・会場の変更および先月の台風の影響で一部路線の運転休止にも関わらずご参加いただいた事へのお礼があった。

2. 新世話人挨拶

新世話人の(石川県)井口雅史先生(金沢大学)、(富山県)江嵐充治先生(八尾総合病院)、(三重県)水野聡朗先生(三重大学)よりご挨拶があった。

3. 会務報告

当番世話人井上慎吾先生より次の報告があった。

1. テーマを「楽しく学ぼう乳癌の知識」とした。
2. 収支安定の為、共催セッションを予定より多く取り入れた。
3. 一般演題は89題集まった。
4. 看護セミナー、緩和ケアに力を入れた。

4. 中部地方会事務局会計報告

中部地方会事務局の山下啓子先生(名古屋市立大学)より、別紙2010年度決算報告書をもとに報告があり了承された。

5. 第7回中部地方会会計報告

第7回中部地方会当番世話人の岩田広治先生(愛知県がんセンター中央病院)より収支決算報告があり了承された。

6. 次回地方会開催について

次回当番世話人の前田基一先生(富山県立中央病院)よりご挨拶があった。

会期：平成24年9月8日(土)・9日(日)、会場：富山国際会議場

症例報告を中心にプログラム組み、一部シンポジウムを組み込む予定。

7. 次々回当番世話人について

井上慎吾先生、岩田広治先生より愛知県の遠藤登喜子先生(名古屋医療センター)の推薦があり、了承された。

8. 監事について

長野県世話人の伊藤研一先生(信州大学)より監事の千賀脩先生(飯田市立病院)が病氣療養の為、世話人および監事を辞退したいとの申し出があり了承された。また、協議の結果、新監事として岩瀬克

己先生(藤田保健衛生大学)にお願いする事となった。

## 9. その他

\*新世話人として福富隆志先生(愛知医科大学)から竹内透先生(丸茂病院)、伊藤研一先生から新宮聖士先生(飯田市立病院)の推薦があり、了承された。

\*山下啓子先生より中部地方会のプログラム、開催場所など地方会のあり方を再度検討してはどうかとの提案があり、世話人・顧問の先生方の意見を求めた。主な意見は次のとおり。

- 1.地方会なので開催地は各県持ち回りが良い。各地域の乳癌診療活性化にもつながる。
- 2.予算規模、2日間開催、地区割など意見があれば、教育・研修委員会より本部に伝えます。
- 3.中部支部は広範囲の為、参加者のアクセス・利便性を考慮に入れ開催期間は現状通り2日間が良い。
- 4.プログラムがミニ総会のようになってきた、一般演題の扱いが低くなっている。
- 5.地方会発足の目的であった総会を補完する為の地方会開催にすべきである。症例報告を中心とした討議を行う。地方会としての特色を出す必要がある。
- 6.経費がかかる為、共催セッションが多くなってしまう。
- 7.開催地については当初一か所に固定することも考えたが、アンケートの結果持ち回りで開催する事が決定しているので、すべての県で開催するまではこのまま継続した方が良い。
- 8.乳癌学会からの補助金増額があればシンプルは形式にできるので検討していただきたい。

次回継続審議として、ご意見があれば事務局まで連絡してください。また、地方会としてアンケートをとることも検討する。

司会の当番世話人井上慎吾先生より閉会の宣言があった。